

## 資料 1

### (1) 経過報告について

#### ① 二次評価における地元代表説明の開催時期の変更について

##### ア 変更目的

地元の意向を的確に反映させるため、地元代表の説明を総合評価時に集約して実施する。

##### イ 変更理由

- i 地元代表の意見を、地域全体の意見として集約することは難しい。
- ii 現地の状況を把握しないで地元へ説明することは、混乱を招く恐れがある。

##### ウ 主な意見

- i 現地調査の周知はどのようにして行うか ⇒ 市政だより、HPによる広報及び職員同行により現地調査を行う。
  - ii 地元の意向や協力を確認せず選定すること。 ⇒ 文献・資料調査、聞き取りなどを行い、地区調査票に反映させる。
  - iii 地元説明の住民の範囲の整理が必要。 ⇒ 支所、地元代表との協議等により整理する。
  - iv 候補地を3箇所程度に絞ること。 ⇒ 3箇所程度にはこだわらず、評価の高い候補地を選定する。
  - v 迷惑施設という施設の性格上、総合評価における住民説明について、整然としたものが求められる。 ⇒ 丁寧な説明。
- エ 「福島市一般廃棄物新最終処分場整備専門家会議」の書面協議として変更承認（平成26年5月20日）

#### ② 福島市廃棄物処理施設連絡協議会及び幹事会の開催結果

平成26年5月19日 幹事会 協議・確認

平成26年6月2日 協議会 承認

##### ア 協議事項

- i 一次選定候補地（案）について
- ii 二次評価及び選定フローの見直し（案）について

##### イ 主な意見

- i 除染仮置場の再確認
- ii 現地調査についての対応策